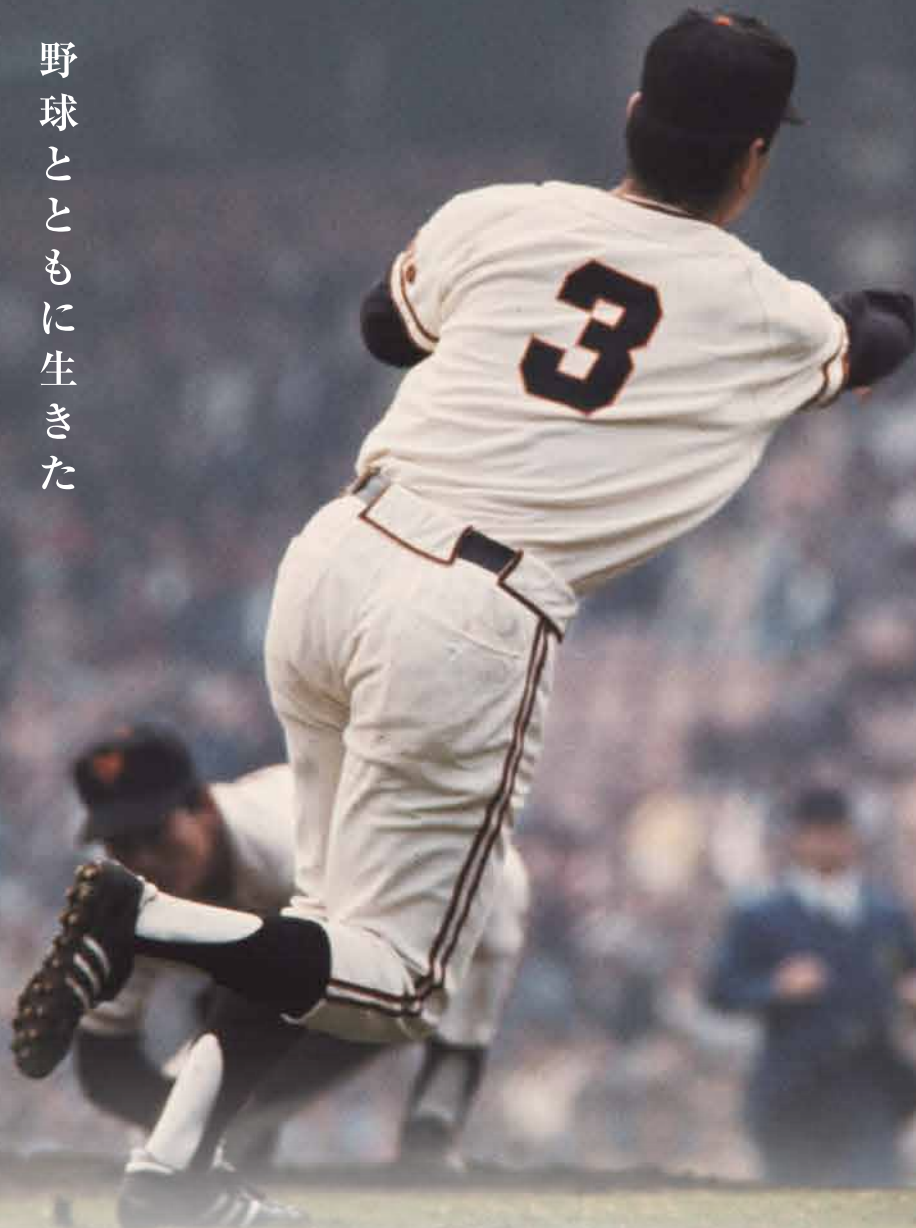


89年の栄光の軌跡。

「ミスター」、

野球とともに生きて



長嶋茂雄 追悼展

ミスタージャイアンツ 不滅の背番号3

■2026年7月22日(水)～8月3日(月) ■いよてつ高島屋7階催会場
午前10時～午後7時 ※入場は閉場の30分前まで。 ※最終日は午後5時閉場。

入場料: 一般1,200円(前売1,000円) / 大学・高校生1,000円(前売800円) / 中学生以下無料

前売券は7月21日(火)までの販売となります。 ※都合により、催し内容・会期等が変更または中止になる場合がございます。 ※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。 ※「障害者手帳・デジタル障害者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。 ※価格は消費税を含む総額にて表示しております。
(主な前売券販売所) いよてつ高島屋7階プレイガイド、いよてつ高島屋各支店、コープえひめ各店、明屋書店県内各店(一部店舗除く)、伊予鉄道主要各駅、ローソンチケット(Lコード62191)、セブンチケット(セブンコード115-315)、イープラス

主催: 読売新聞社、読売巨人軍、日本テレビ放送網、報知新聞社 協力: 読売中京FSホールディングス 特別協賛: セコム 協賛: 光村印刷

いよてつ  Takashimaya MATSUYAMA



長嶋茂雄 追悼展

ミスタージャイアンツ 不滅の背番号3

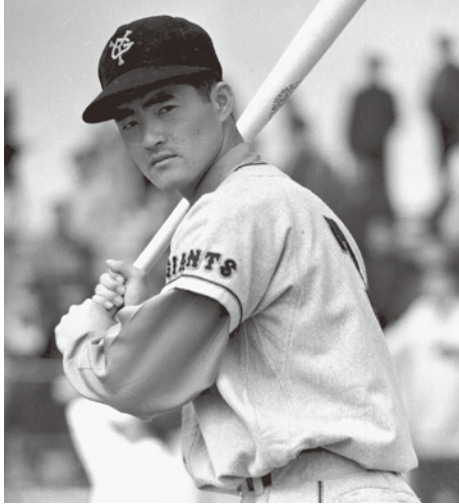
■2026年7月22日(水)～8月3日(月)
■いよてつ高島屋7階催会場

昭和・平成の時代を通じて日本のプロ野球界をけん引し続けた長嶋茂雄は、「我が巨人軍は永久に不滅です」「メークドラマ」「勝つ!勝つ!勝つ!」などの名言とともに、かずかずの名場面を私たちの記憶に刻みました。野球を国民的スポーツとして根付かせたその功績は、スポーツの枠を超えて多くの人々に影響を与えました。

2025年6月3日、89年の生涯を閉じた長嶋。その偉大な足跡を振り返る展覧会を開催いたします。本展では、写真や映像、ゆかりの品々を通して長嶋茂雄の軌跡をたどります。また、かずかずの名言や各界との交流などを通じて、広く国民に愛された「ミスター」の人柄と魅力を紹介いたします。

第1章(～1958年) 燃える男 スター誕生

佐倉一高、立教大学での東京六大学リーグ新記録となる8号本塁打などの活躍を経て、1958年に巨人軍に入団。一気にスターダムにのし上がっていく背番号3の姿を追いかけます。



→
明石キャンプで練習中の巨人軍・長嶋選手(1958年)

第4章(1981～1992年) 充電の旅

監督引退後は、エチオピアの難民キャンプ訪問や五輪取材など、野球以外の活動に精力的に取り組んだ長嶋。1992年秋に監督復帰が決まり、松井秀喜をドラフト1位で獲得。以後、長く続く師弟関係がスタートしました。



↑解体目前の後楽園球場で名残を惜しむ長嶋(1987年)
←巨人入団が決まり、対談する長嶋監督と松井選手(1992年)

記録にも記憶にも残る、「ミスター」の野球人生。

第2章(1959～1974年) 栄光の背番号3

天覧試合でのサヨナラ本塁打により、長嶋は国民的スターに。現役時代の17年間で巨人は13回のリーグ優勝と11回の日本一を記録。1974年に引退。翌年、38歳の若さで巨人軍監督に就任しました。



↑天覧試合でのサヨナラ本塁打(1959年)
←「巨人軍は永久に不滅です」の名言を残した引退セレモニー(1974年)

第5章(1993～2001年) 燦燦と輝く

1993年に背番号を現役時代の「3」を重ねた「33」に変更。1994年にはリーグ優勝、日本一に輝きました。2000年に背番号「3」に戻し、2度目の日本一に。二度目の退任までの燦然と輝く監督としての功績を称えます。



↑リーグ優勝を決め、巨人ナインに胴上げされる長嶋監督(1994年)
←宮崎キャンプでグラウンドコートを脱ぎ、背番号3を披露する長嶋監督(2000年)

第3章(1974～1980年) 屈辱を土台に

↓V2を達成し、無観客の後楽園球場で長嶋監督を胴上げする巨人ナイン(1977年)

背番号「90」の監督初年度は球団史上初の最下位に終わったものの、翌1976年にはリーグ優勝を達成します。1980年に3年連続で優勝を逃した責任をとり、監督を辞任。監督としての苦闘と歓喜を振り返ります。



第6章(～2025年) ミスターを全うする

2002年に野球日本代表監督に就任しましたが、2004年に脳梗塞で倒れ五輪で指揮を執ることはできませんでした。しかし野球と巨人軍を愛する「ミスター」の姿は変わることなく、2013年に国民栄誉賞、2021年には野球界で初となる文化勲章を受章しました。

→「長嶋茂雄DAYの特別試合に登場した」松井秀喜、長嶋、阿部慎之助監督(2024年)

